

労働市場の概要（平成23年12月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成23年12月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.00倍となり、前月より0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が3.2%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.04%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(36.6%増)、製造業(4.1%増)、運輸業・郵便業(14.8%増)、卸売・小売業(33.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(72.7%増)、医療・福祉(35.4%増)、サービス業(他に分類されないもの)(35.4%増)で増加し、全体でも対前年同月比24.5%増と18ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.6%減と10ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.03ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。

しかしながら、海外経済の減速や円高などの影響も今後注視していく必要がある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は1.00倍となり、前月より0.03ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 12月の有効求人は36,415人で、対前年同月比(原数値比較)で24.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では3.2%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で20ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 12月の有効求職は33,182人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.04%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で23ヶ月連続での減少となった。

(3)12月の正社員の有効求人倍率は0.68倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は1.50倍となり、前月より0.04ポイント低下した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 12月の新規求人は12,935人で、対前年同月比(原数値比較)で24.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では3.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では18ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 36.6%の増加(15ヶ月連続で増加)

製造業 4.1%の増加(7ヶ月連続で増加)

運輸業・郵便業 14.8%の増加(16ヶ月連続で増加)

卸売・小売業 33.6%の増加(17ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 72.7%の増加(2ヶ月連続で増加)

医療・福祉 35.4%の増加(18ヶ月連続で増加)

サービス業 35.4%の増加(21ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 12月の新規求職は6,721人で、対前年同月比(原数値比較)で3.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は10ヶ月連続での減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は539,966人で、対前年同月比1.2%の増加となり、24ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,548人で対前年同月比は10.4%減少し、受給率は1.6%であった。